

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	東員・桑名地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
東員町・桑名市・三重県	243248、242055、240001	1	H20～H24	H20～H23
活性化計画の区域				
東員・桑名地区（三重県員弁郡東員町・桑名市）「区域面積480ha」				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住人口の確保	1.06%	6.32%	596%	

(コメント)

農村交流施設やビオトープ、散策道等の整備を行うことで地域と都市住民との交流が図られ、地域が活性化したことから目標を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
自然環境保全・活用施設	農村交流施設及び付帯施設 ベンチ・防護柵等1式		東員町・桑名市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
東員町・桑名市	平成20年度	平成23年度	平成24年4月1日
事業の効果			
農村交流施設等の整備により地域と都市住民との交流が図られ、自然環境の保全・再生に向けた取り組みを進めることで地域を活性化することができた。			

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
景観・生態系保全整備	ビオトープ、排水路護岸及び植栽 ビオトープ 1式、排水路護岸 L=0.3km、 植栽 1式		東員町・桑名市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
東員町・桑名市	平成20年度	平成23年度	平成24年4月1日
事業の効果			
ビオトープ、排水路護岸等の整備により地域と都市住民との交流が図られ、自然環境の保全・再生に向けた取り組みを進めることで地域を活性化することができた。			
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
土地改良施設保全	散策道 散策道 L=1.4km		東員町・桑名市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
東員町・桑名市	平成20年度	平成23年度	平成24年4月1日
事業の効果			
散策道の整備により地域と都市住民との交流が図られ、地域の魅力を再発見することで地域を活性化することができた。			

3 総合評価

(コメント)
当初の計画期間内に各事業内容が整備されたことから地域と都市住民との交流が図られ、自然環境の保全・再生に向けた取り組みや地域で見過ごされてきた魅力の再発見によって地域を活性化することができたものと考えられる。

4 第三者の意見

(コメント)
本事業によって農村生活環境が整備され地域が活性化したことから、今後も地域と都市住民との交流がこれらを通じて進んでいくものと思われる。
(東員・桑名地域農業再生協議会)

【 記入要領 】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関連する効果)を幅広く記入すること。